

令和3年度 杉循環器科内科 病院指標

[医療法における病院等の広告規制について（厚生労働省）](#)

1. [年齢階級別退院患者数](#)
2. [診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）](#)
3. [初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数](#)
4. [成人市中肺炎の重症度別患者数等](#)
5. [脳梗塞の患者数等](#)
6. [診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで）](#)
7. [その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）](#)

年齢階級別退院患者数 [ファイルをダウンロード](#)

年齢区分 0～ 10～ 20～ 30～ 40～ 50～ 60～ 70～ 80～ 90～

患者数 0 1 2 7 17 52 104 201 273 201

令和3年度に退院された患者さん858人を10歳刻みの年齢階級層に集計しております。

約8割が70歳以上の年齢層となっております。

診断群分類別患者数等（診療科別患者数上位 5 位まで） [ファイルをダウンロード](#)

[ダウンロード](#)

循環器科

DPCコード	DPC 名称	患者数	平均 在院 日数 (自 院)	平均 在院 日数 (全 国)	転院 率	平均 年齢	患者 用 パス
050130xx9900xx	心不全 手術なし 手術・処置 等 1 なし 手術・処置等 2 なし	122	28.56	17.35	10.66	84.11	
050050xx9910x x	狭心症、慢性虚血性心疾患 手術なし 手術・処置等 11 あり 手術・処置等 2 なし	70	3.23	3.06	7.14	68.30	
050050xx0200x x	狭心症、慢性虚血性心疾患 経皮的冠動脈形成術等 手 術・処置等 1 なし、1.2 あり 手 術・処置等 2 なし	62	4.89	4.36	0.00	69.68	
050210xx97000 x	徐脈性不整脈 手術あり 手 術・処置等 1 なし、1.3 あり 手 術・処置等 2 なし 定義副傷病 なし	46	18.09	10.24	15.22	82.28	
050030xx97000 x	急性心筋梗塞(続発性合併症 を含む。)、再発性心筋梗塞 その他の手術あり 手術・処置 等 1 なし、1 あり 手術・処置等 2 なし 定義副傷病なし	41	15.05	11.87	12.20	70.37	

有明医療圏において 24 時間 365 日狭心症及び急性心筋梗塞に対する
心臓カテーテル検査や経皮的冠動脈ステント留置術を行っております。

心不全疾患の入院患者数は依然として多くなっており、平均在院日数も全国平均と比較し長い状況下にあります。

高齢者の増加に伴い、高齢心不全の患者さんが大幅に増える心不全パ
ンデミックを迎えることが予想されます。

当院では、看護師、リハビリ、栄養士、薬剤師などに多職種による心不全支援チームを結成し患者さんや患者さんのご家族と一体となり地域医療に貢献してまいります。

腎臓内科

DPC コード	DPC 名称	患者数	平均在院日数 (自院)	平均在院日数 (全国)	転院率	平均年齢	患者用パス
110280xx 9900xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 なし	9	24.78	10.39	33.33	74.11	
110280xx 9901xx	慢性腎炎症候群・慢性間質性腎炎・慢性腎不全 手術なし 手術・処置等 1 なし 手術・処置等 21 あり	3	7.33	13.74	33.33	80.00	

透析病床 45 床を有しており、令和 3 年度においては透析患者入院延べ数 2,937 人・外来患者延べ数 13,525 人でありました。

夜間や臨時透析の受入れも積極的に行っております。

初発の5大癌のUICC病期分類別並びに再発患者数[ファイルをダウンロード](#)

[ロード](#)

	初発					再 発 不 明	病期分類 基準 (※)	版 数
	Stage	Stage	Stage	Stage				
	I	II	III	IV				
胃癌	0	0	0	0	0	0	1	
大腸 癌	0	0	0	0	0	0	1	
乳癌	0	0	0	0	0	0	1	
肺癌	0	0	0	0	0	0	1	
肝癌	0	0	0	0	0	0	1	

※ 1 : UICC TNM 分類, 2 : 癌取扱い規約

当院では、循環器内科・腎臓内科を中心とした治療を行っており、癌症例におきましては近医と連携しております。

成人市中肺炎の重症度別患者数等 [ファイルをダウンロード](#)

	患者数	平均 在院日数	平均年齢
軽症	0	0.00	0.00
中等症	17	25.18	86.24
重症	2	7.00	75.00
超重症	2	18.50	95.50
不明	0	0.00	0.00

肺炎症例は、昨年度との比較では増えてきている状況です。

なかでも中等症が多く、高齢でもあり平均在院日数は長くなっており
ます。

脳梗塞の患者数等 [ファイルをダウンロード](#)

発症日から 患者数 平均在院日数 平均年齢 転院率

3日以内 5 76.00 84.60 14.29

その他 9 35.22 77.22 21.43

脳梗塞症例は、保存的な加療となることが多くなっております。

急性期の治療が必要と判断された場合は、専門的な治療を行う医療機

関に紹介しております。

診療科別主要手術別患者数等（診療科別患者数上位5位まで） [ファイ](#)

[ルをダウンロード](#)

循環器科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K5493	経皮的冠動脈ステント留置術 その他のもの	55	2.71	4.73	0.00	71.45	
K5491	経皮的冠動脈ステント留置術 急性心筋梗塞に対するもの	28	0.00	15.43	17.86	71.86	
K5492	経皮的冠動脈ステント留置術 不安定狭心症に対するもの	20	0.10	10.80	10.00	69.15	
K5972	ペースメーカー移植術 経静脈 電極の場合	19	5.00	12.00	15.79	80.79	
K597- 2	ペースメーカー交換術	16	2.00	16.13	25.00	82.75	

急性心筋梗塞や不安定狭心症疾患に治療を行う経皮的冠動脈ステント留置術を数多く施行しております。

冠動脈を風船付きカテーテルで拡張させる経皮的冠動脈形成術や冠動脈ステントを冠動脈内に置く冠動脈ステント留置術を専門医師の下実施しております。

徐脈性不整脈や完全房室ブロック、洞機能不全症候群疾患に対する治療としてペースメーカー植え込み術も積極的に行っております。

腎臓内科

Kコード	名称	患者数	平均術前日数	平均術後日数	転院率	平均年齢	患者用パス
K616-41	経皮的シャント拡張術・血栓除去術 初回	8	12.00	20.38	12.50	70.13	
K616-42	経皮的シャント拡張術・血栓除去術 1の実施後3月以内に実施	2	30.50	36.00	0.00	81.50	

令和3年度の経皮的シャント拡張術は、89件施行しております。

その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）[ファイルをダウンロード](#)

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発生率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	0	0.00
		異なる	0	0.00
180010	敗血症	同一	2	0.23
		異なる	5	0.58
180035	その他の真菌感染症	同一	1	0.12
		異なる	0	0.00
180040	手術・処置等の合併症	同一	8	0.93

異なる 0 0.00

合併症に関しては、事前に本人・家族に説明を行い同意を得て実施しております。

更新履歴